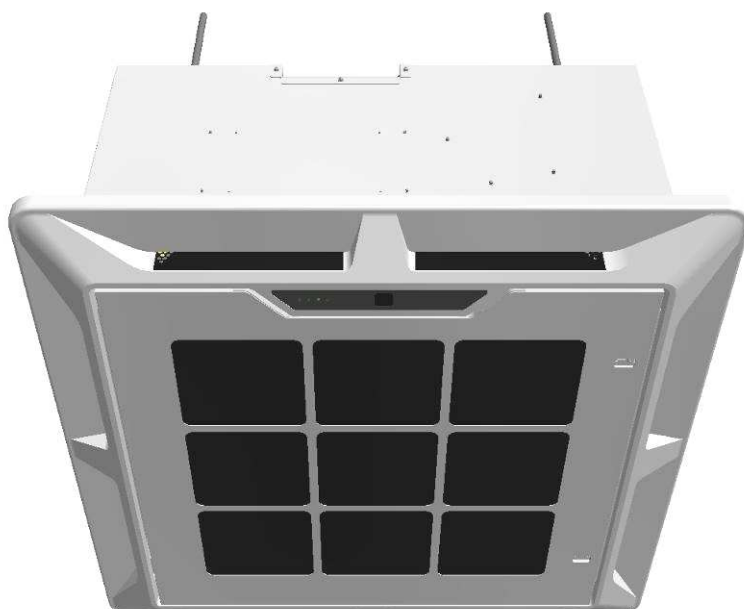


医療機関向け空気浄化装置
メディカルライトエアー

取付要領書

取付けする前に必ずお読みください。



- 正しく取付けして頂く為に、必ず取付け前に、この取付要領書と取扱説明書をお読みください。
- この取付要領書と取扱説明書の⚠ 警告・⚠ 注意を厳守してください。
- 専門の担当者(当社又は当社指定の業者)が取付けを行ってください。

電気機器の安全及び危険防止の為の使用上の注意事項

1. 医師及びスタッフ以外は機器を使用しないこと。
2. 機器を設置するときには、次の事項に注意すること。
 - ①水のかからない場所に設置すること。
 - ②気圧、温度、湿度、風通し、日光、埃、塩分・硫黄分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること。
 - ③傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
 - ④化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に設置しないこと。
 - ⑤電源の周波数と電圧及び許容電流値(又は消費電力)に注意すること。
 - ⑥設置場所には室温が5°Cから40°Cになるように必ず吸換気のある場所に設置を行うこと。
 - ⑦十分な強度のある場所に設置すること。
3. 機器を使用する前に次の事項に注意すること。
 - ①コードの接続が正確でかつ安全に接続されていることを確認すること。
4. 機器の使用中は次の事項に注意すること。
 - ①機器全般に異常のないことを絶えず監視すること。
 - ②機器に異常が発見された場合には機器の動作を止めるなど、適切な措置を講ずること。
 - ③機器に患者様が触れることがないように注意すること。
 - ④短時間でON・OFFの繰り返し運転を行わないこと。
5. 故障した時は勝手にいじらず適切な処置を行い、修理は専門家に任せること。
6. 機器は改造しないこと。
7. 異常音がする場合は使用しないこと。
8. 保守点検
 - ①清掃の方法
取扱説明書を参照すること。
 - ②しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動する事を確認すること。
 - ③使用中に異常が感じられた場合は本体ON/OFFスイッチをOFFにして、購入先または当社に連絡すること。

本製品使用中に異常が感じられた場合は、本体ON・OFFスイッチをOFFにして、購入先または 当社まで連絡すること。

輸送及び保管に関する環境条件について

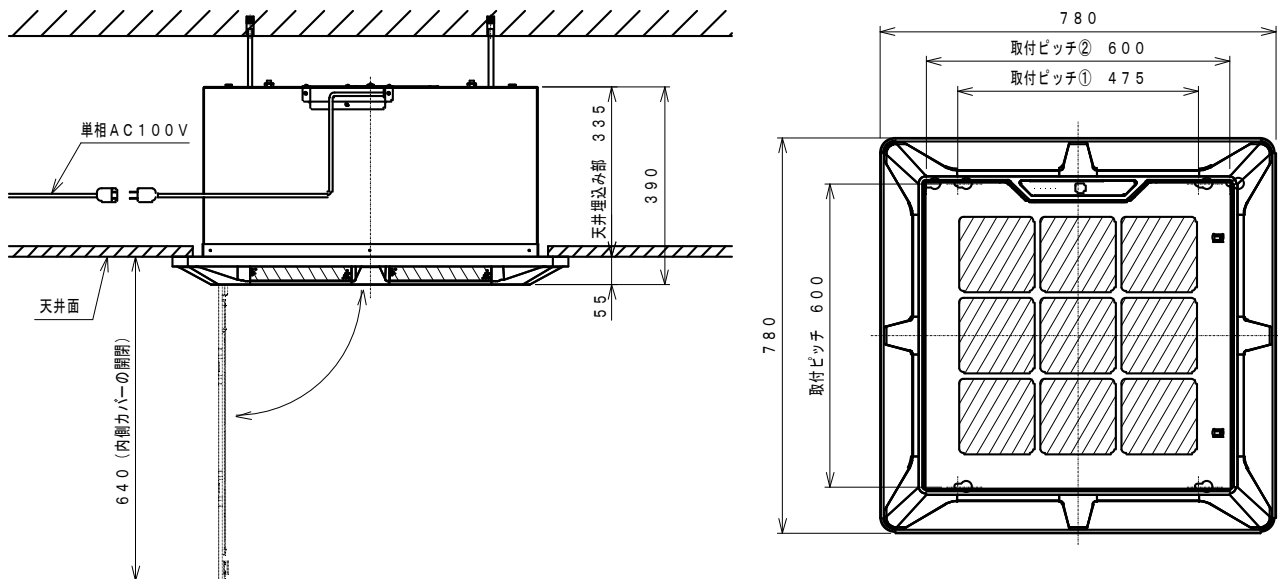
- (1) 傾斜、振動、衝撃などの無いように輸送及び保管を行うこと。
- (2) 水がかからないように輸送及び保管を行うこと。
- (3) 気圧、風通し、日光、埃、塩分・硫黄分を含んだ空気などにより悪影響のない場所に輸送及び保管を行うこと。
- (4) 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと。
- (5) 周囲温度範囲-10℃から 40℃、相対湿度 20%から 90%(非結露)の範囲で輸送及び保管すること。

警告表示について

本書では安全に関わる注意事項を、その危険の大きさの程度によって、次のように分類して記載しています。

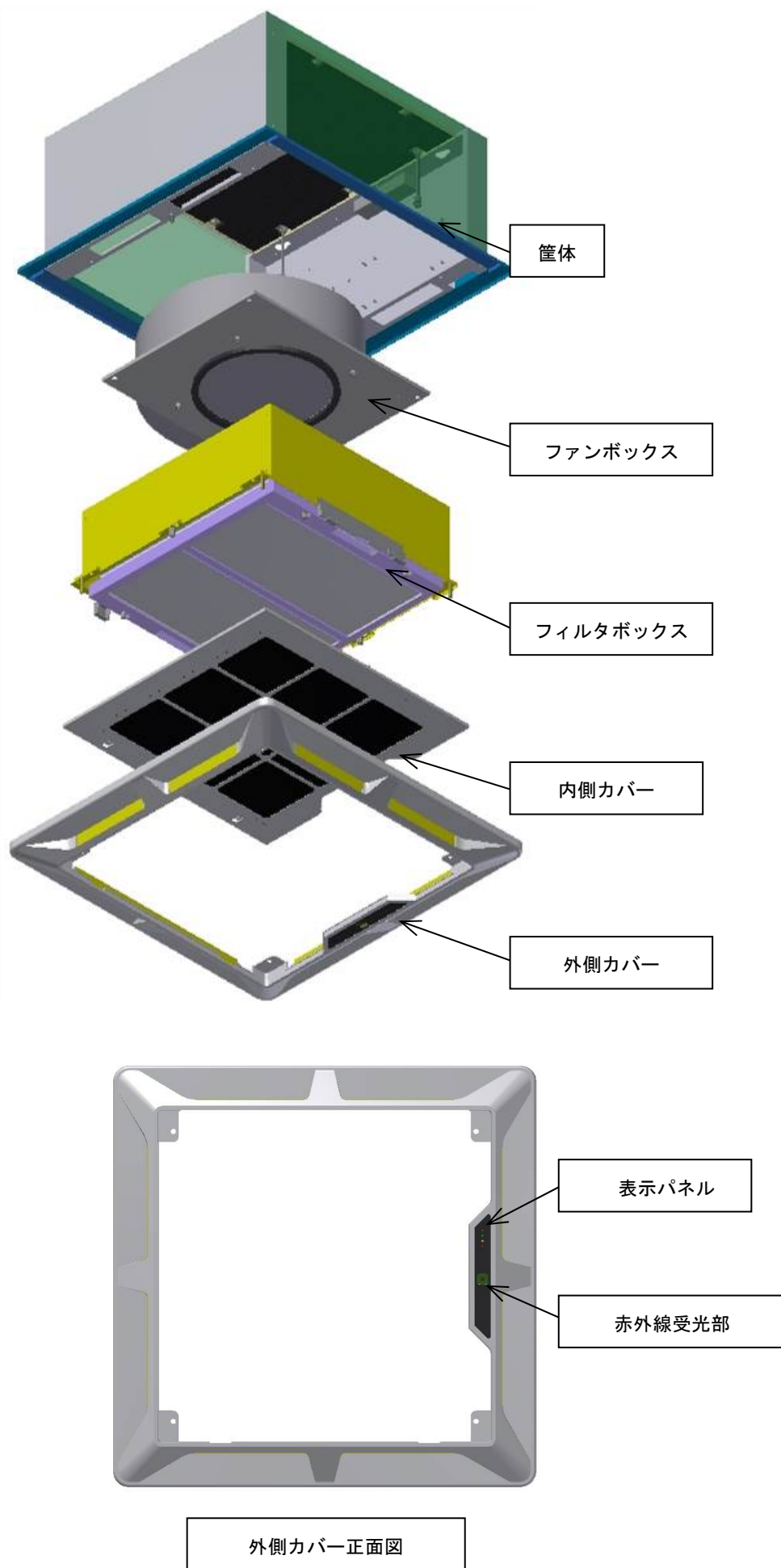
⚠ 警告	この表示は、「作業者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠ 注意	この表示は、「作業者が障害を負う可能性が想定される内容や物的損害が想定される内容」を示しています。

外観寸法及び仕様



電 源	単相 AC100V (50Hz/60Hz)
電 流	3A
消費電力	170W (運転モード強の時) 110W (運転モード弱の時)
質 量	53kg

各部の名称



取付け部材

部材	個数
①アンカー W3/8	4 個
②ねじ棒 W3/8	4 本
③ナット W3/8	8 個
④高ナット W3/8	4 個(付属品)
⑤だるま塞ぎワッシャー	4 個(付属品)
⑥フランジナット M8	8 個(付属品)

①～③の取付け部材は、本製品には含まれておりません。事前に準備をお願い致します。

左記は、あくまでも標準的な設置例での取付け部材と個数になります。

取付け現場によっては、強度を補強するなどの対策を行う為に、左記以外の部材が必要になる場合もあります。



注意

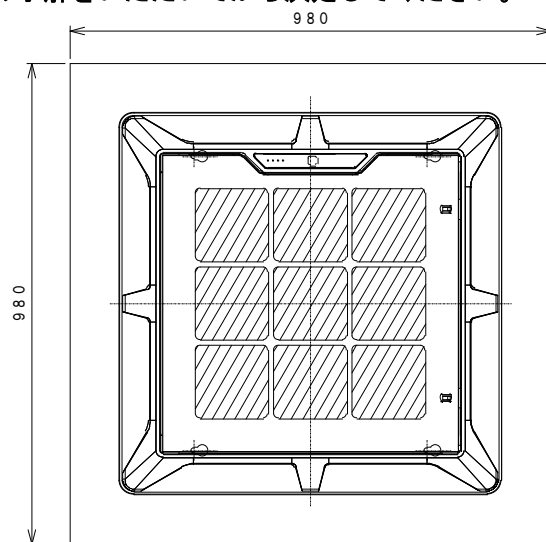
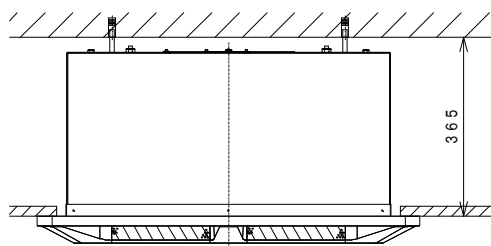
●防錆対策(メッキ等)を行った取付け部材を使用してください。

取付け方法

1. 装置の向きの決定、天井穴加工

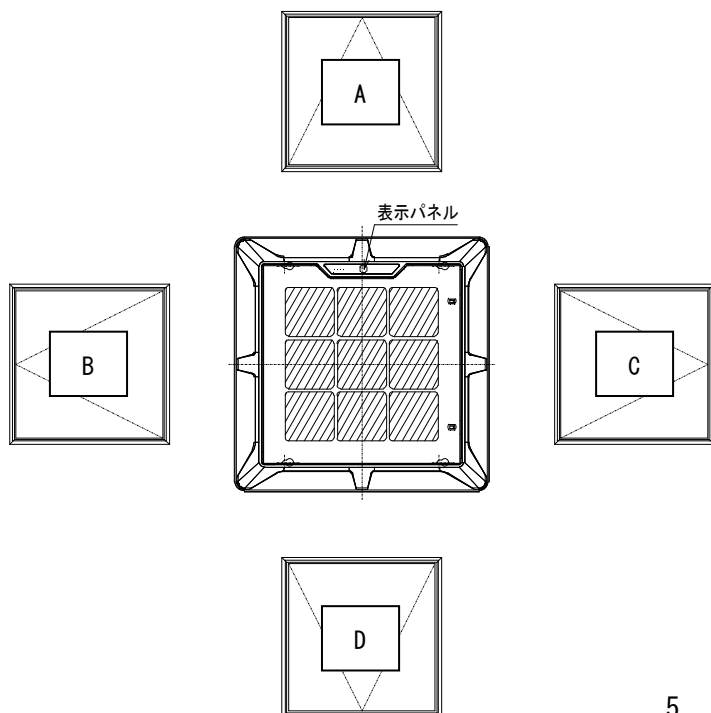
1-1 装置の取付け位置、向きの決定

- ・必ず、取付け位置及び表示パネルの向きを、ご使用される先生の了解をいただいてから決定してください。
- ・最低取付け寸法は 980mm×980mm、天井穴深さ 365mm です。
この範囲内に蛍光灯などの障害物が無い事を確認してください。



1-2 点検口の設置

- ・天井裏の取付け作業、設置後のメンテナンスと修理の為、天井に点検口を設置してください。
- ・点検口取付け位置から装置までの間に障害物が無い位置に設置してください。



- ・点検口は A 側(表示パネル側)に設置してください。
- ・A 側への設置が困難な場合は、B または C 側で電源コードの抜き差しが行える位置に設置してください。
- ・D 側には設置しないでください。

1-3 天井の穴加工

- ・装置を取付けるための角穴 (MAX 700×700mm、MIN 680×680mm) を開けてください。

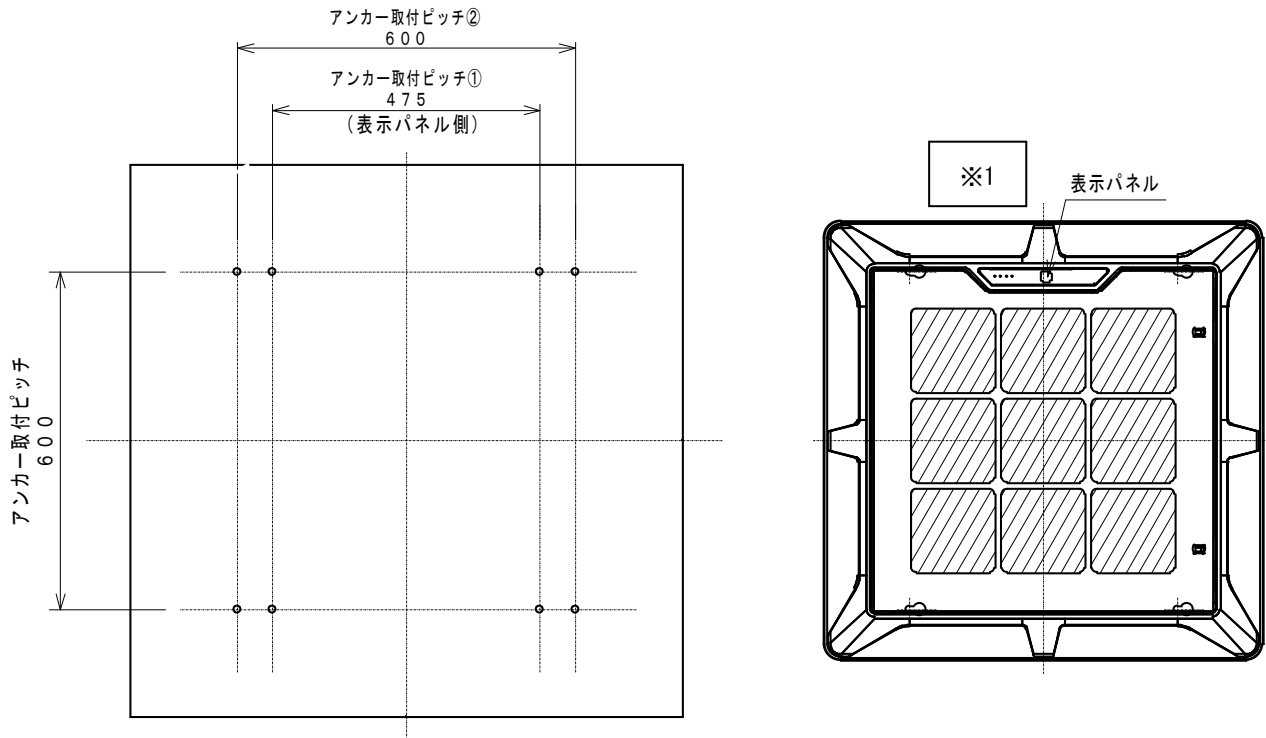
1-4 アンカー固定

1-4-1 アンカー打ち込み

- ・装置と取付け用の角穴のセンターが合うように、天井上のコンクリートに4カ所取付け部材①のアンカーを打ち込みます。

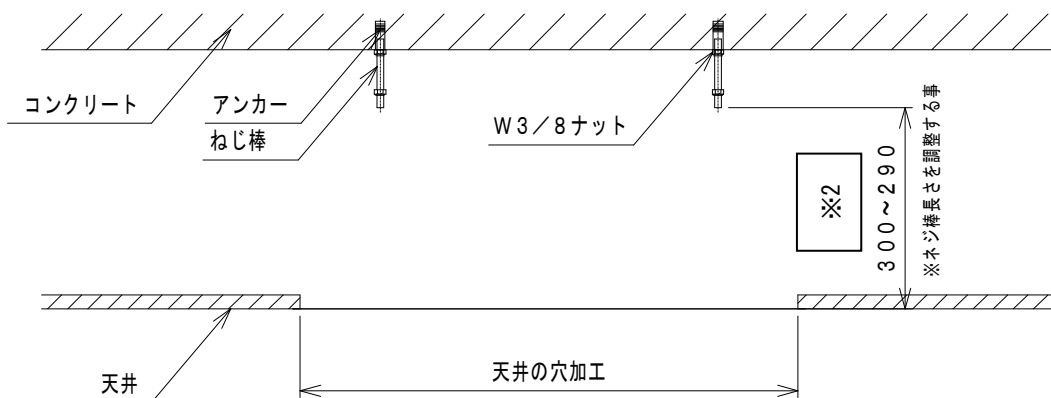
◇アンカー取付ピッチ① 600 × 475 (※1 表示パネルの取付位置注意)

◇アンカー取付ピッチ② 600 × 600



1-4-2 ねじ棒の固定

- ・アンカーの打ち込み後、取付け部材②のねじ棒 W3/8 を必要な長さにカット (※2) し、取り付けます。
- ・ねじ棒 W3/8 取付け後、取付け部材③のナット W3/8 で締め付け固定します。



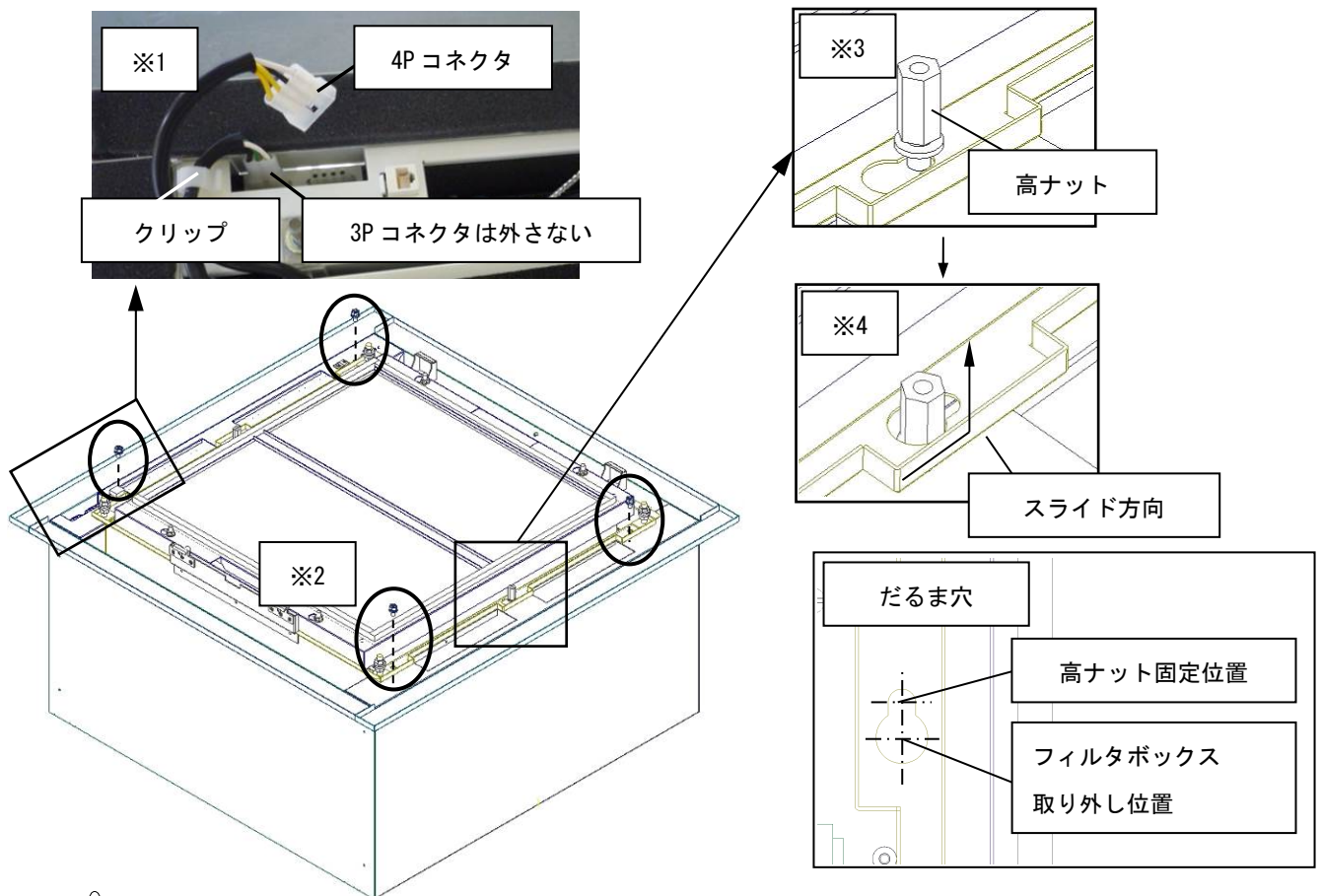
警告

- アンカーの取付けは、本製品及び操作する荷重に耐えられる事を確認してください。落下により重大な事故に繋がるおそれがあります。

2. 各部品の取出し

2-1 フィルタボックスを取出す

- ・4P コネクタ側(※1)を外し、クリップからも外します。
- ・フィルタボックスを固定しているアプセットボルト 4ヶ所(※2)を外し、高ナット 2ヶ所(※3)を緩めます。
- ・筐体からスライドさせて(※4)、フィルタボックスを外します。

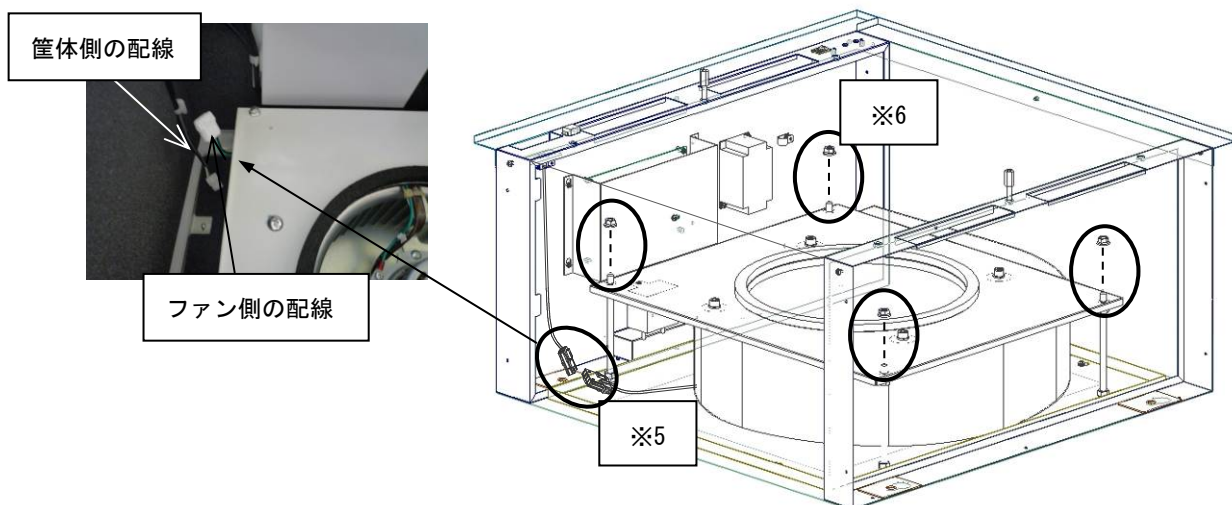


注意

- 外したアプセットボルトは取付け時に使用するため、なくさないでください。
- 高ナットはねじ山3山ほど緩めた状態のままにし、外さないでください。

2-2 ファンボックスを取出す

- ・コネクタ(※5)を外します。
- ・ファンボックスを固定しているフランジナット 4ヶ所(※6)を外し、ファンボックスを外します。

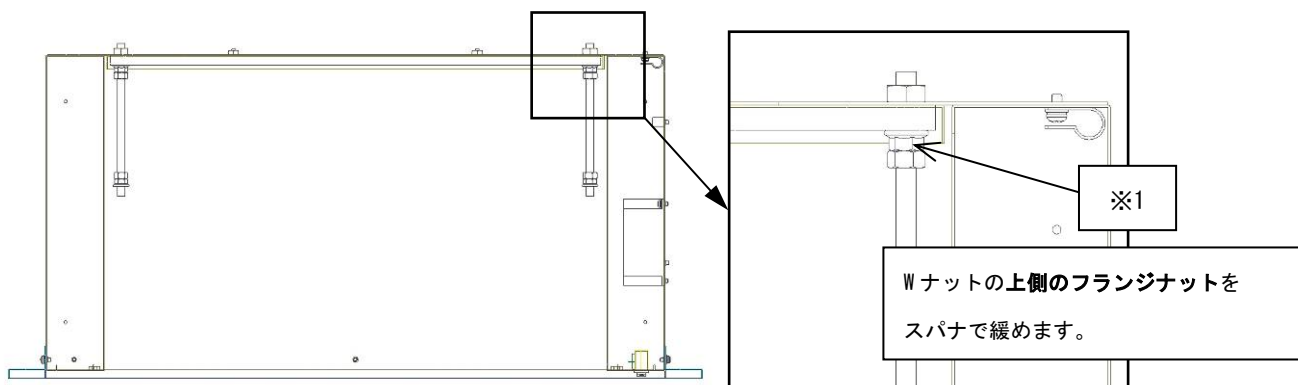


注意

- 外したフランジナットは取付け時に使用するため、なくさないでください。

2-3 ファンボックス取付け用ねじ棒を取外す

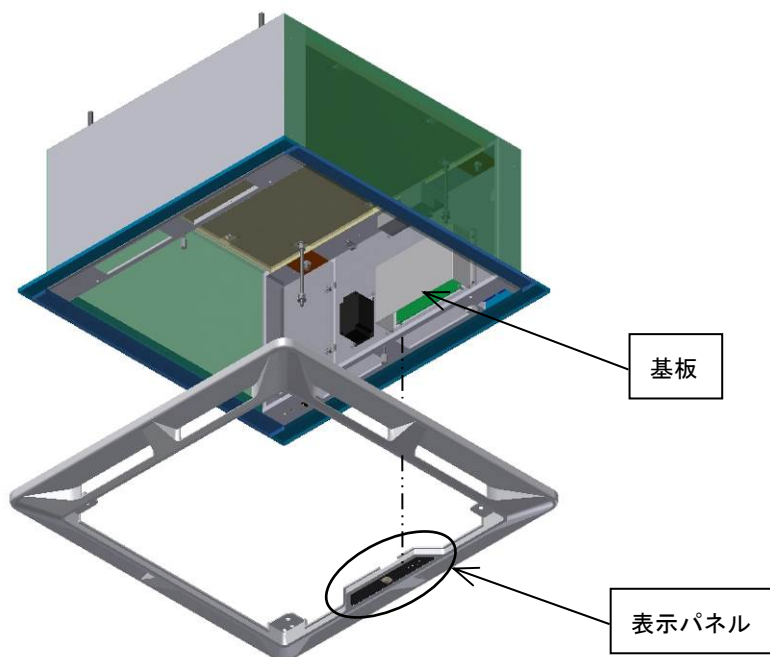
- ・ファンボックス取付け用ねじ棒の上部にある W ナット 4 ヶ所のフランジナット側(※1)にスパナを入れて、ねじ棒を取外します。



注意

- 外したねじ棒は取付け時に使用するため、なくさないください。
- フランジナットを緩める際、W ナット部が緩まないようにしてください。

3. 天井への取付け



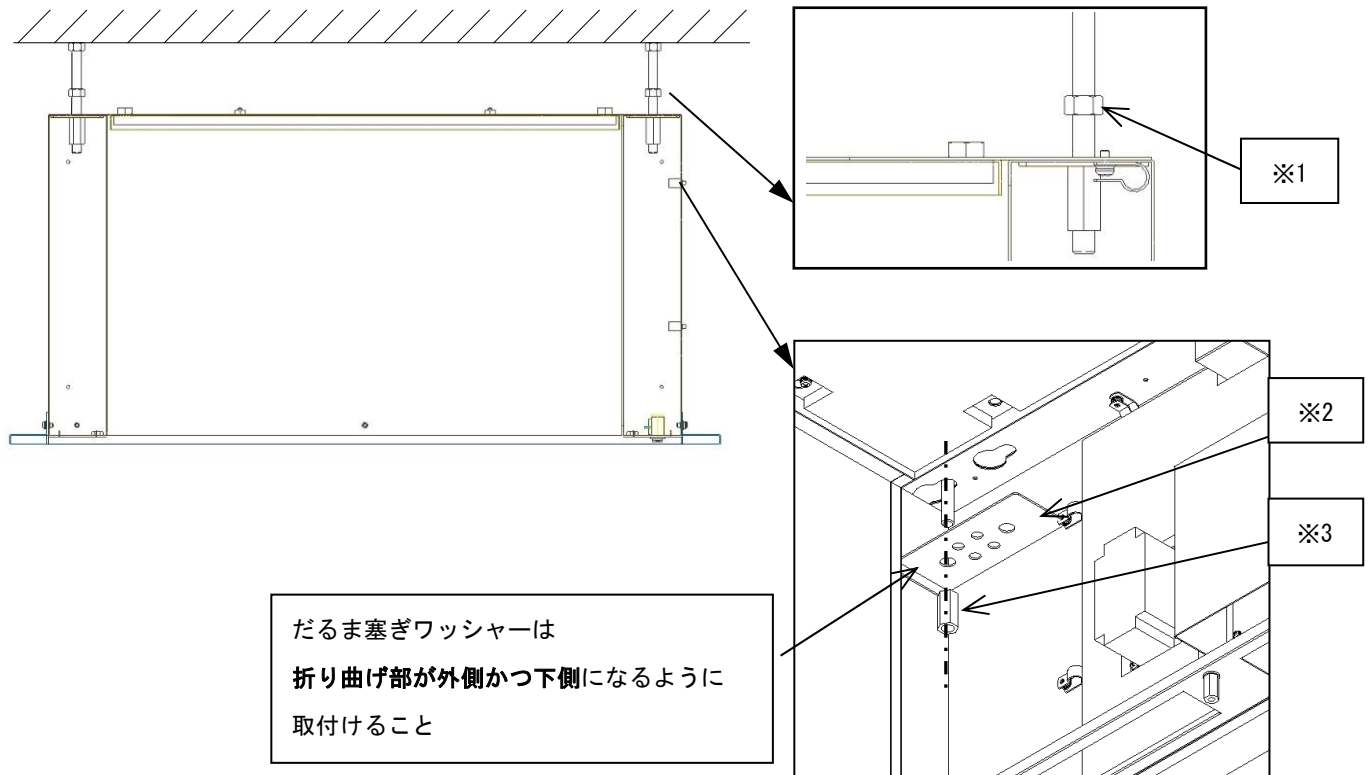
注意

- 外側カバーの表示パネル方向をよく確認して吊り下げてください。

3-1 筐体の位置決めをする

3-1-1 仮止めをする

- ・ 取付け部材②のねじ棒 W3/8 に取付け部材③のナット W3/8 (※1) を入れます。
- ・ 筐体を天井の角穴から入れ、取付け部材⑤のだるま塞ぎワッシャー (※2) と取付け部材④の高ナット W3/8 (※3) で4ヶ所仮止めします。

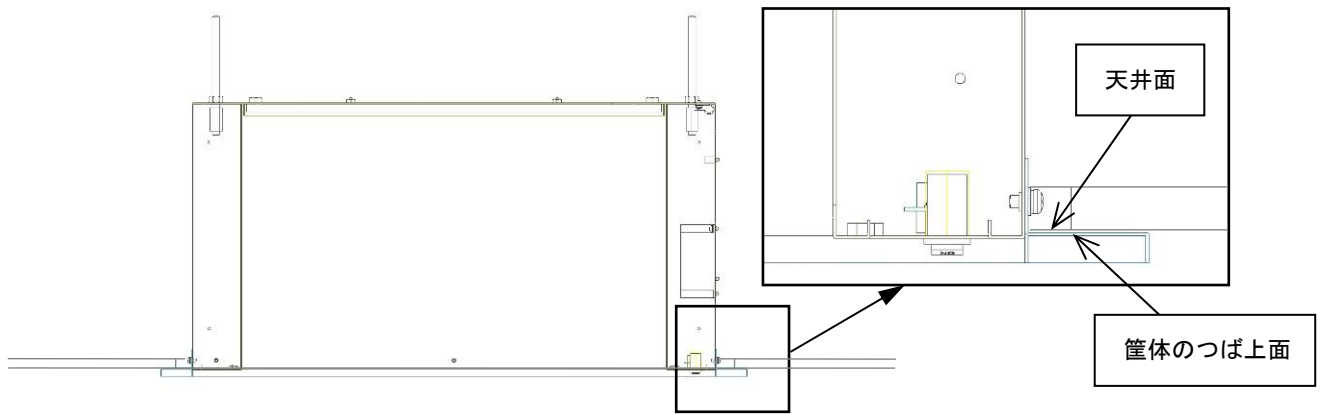


⚠ 注意

- だるま塞ぎワッシャーの取付け向きを間違えないように注意してください。
- だるま塞ぎワッシャーにはアルミ箔テープが貼られています。取付け時はねじ棒を貫通させてください。
- ねじ棒がアルミ箔テープを貫通させる際、破片が落下することがあるため注意してください。

3-1-2 高さ方向の位置決めをする

- ・ 筐体のつば上面が天井面と平行になる様に高ナットを調節し、高さ方向の位置決めをします。



注意

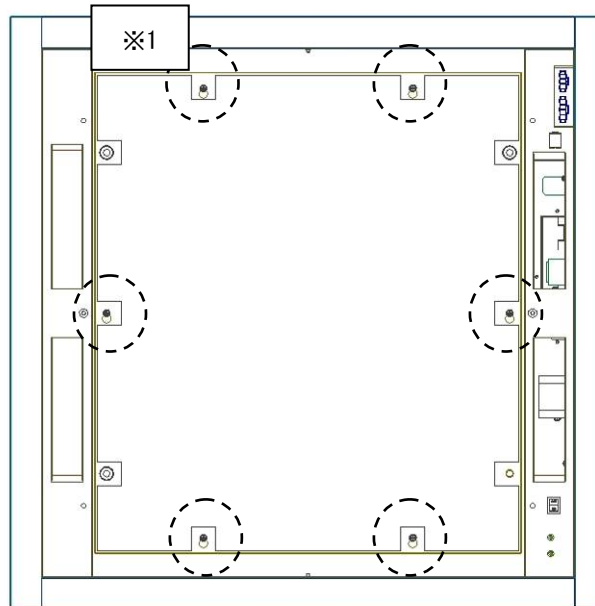
- 筐体のつば上面と天井面との間は隙間がないようにしてください。
- つば上面を押し付け過ぎると天井面にヒビが入る可能性があります。

3-2 筐体の取付け

- ・ 位置決めをしたら、点検口から上側のナット（取付け部材③のナット W3/8）を締めつけて固定します。

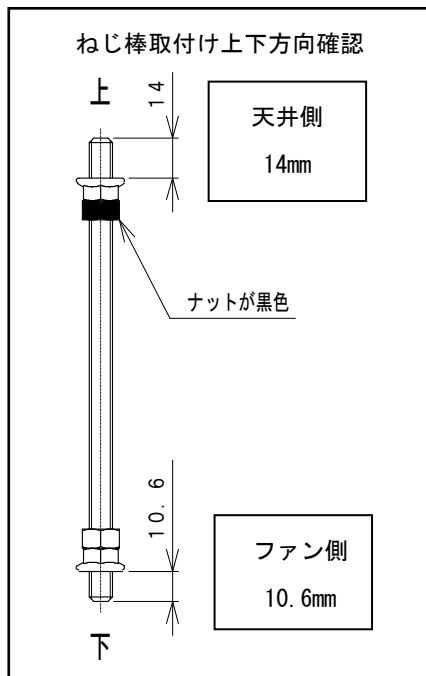
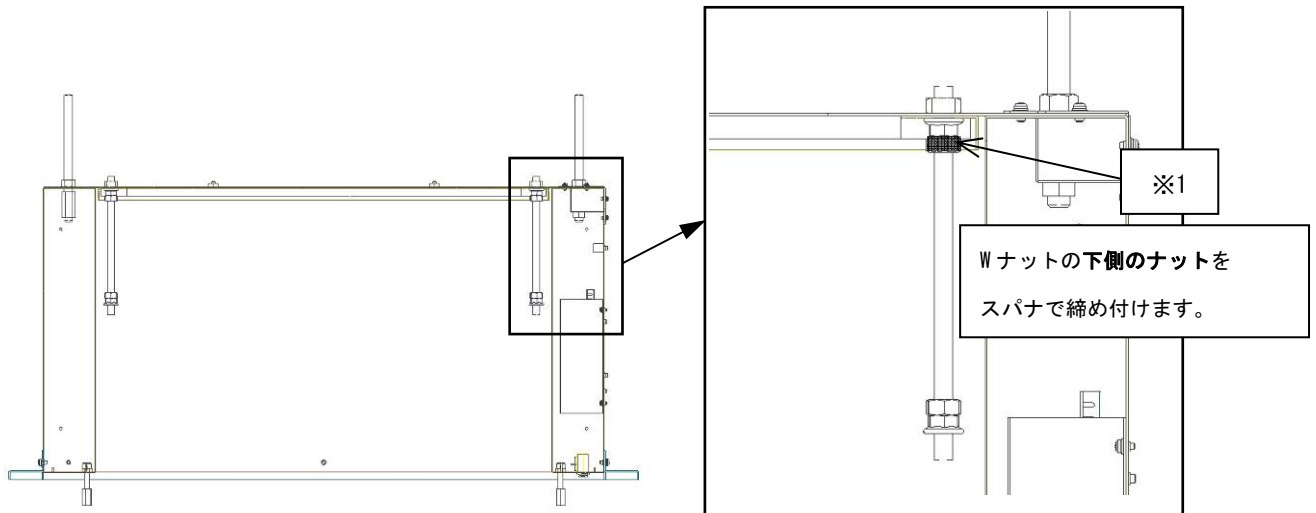
● 点検口から、ナットの締め付け固定が困難な場合

- ・ 筐体上部内側のだるま穴のねじ 6 点 (※1) を緩めて、蓋をスライドさせます。
- ・ 蓋を外し、角穴から上側のナット（取付け部材③のナット W3/8）を締めつけて固定します。
- ・ 固定したら、蓋を戻します。



3-3 ファンボックス取付け用ねじ棒の取付け

- ・ファンボックス取付け用ねじ棒の上部にある W ナット 4 ヶ所のナット側 (※1) にスパナを入れて、ねじ棒を取付けます。

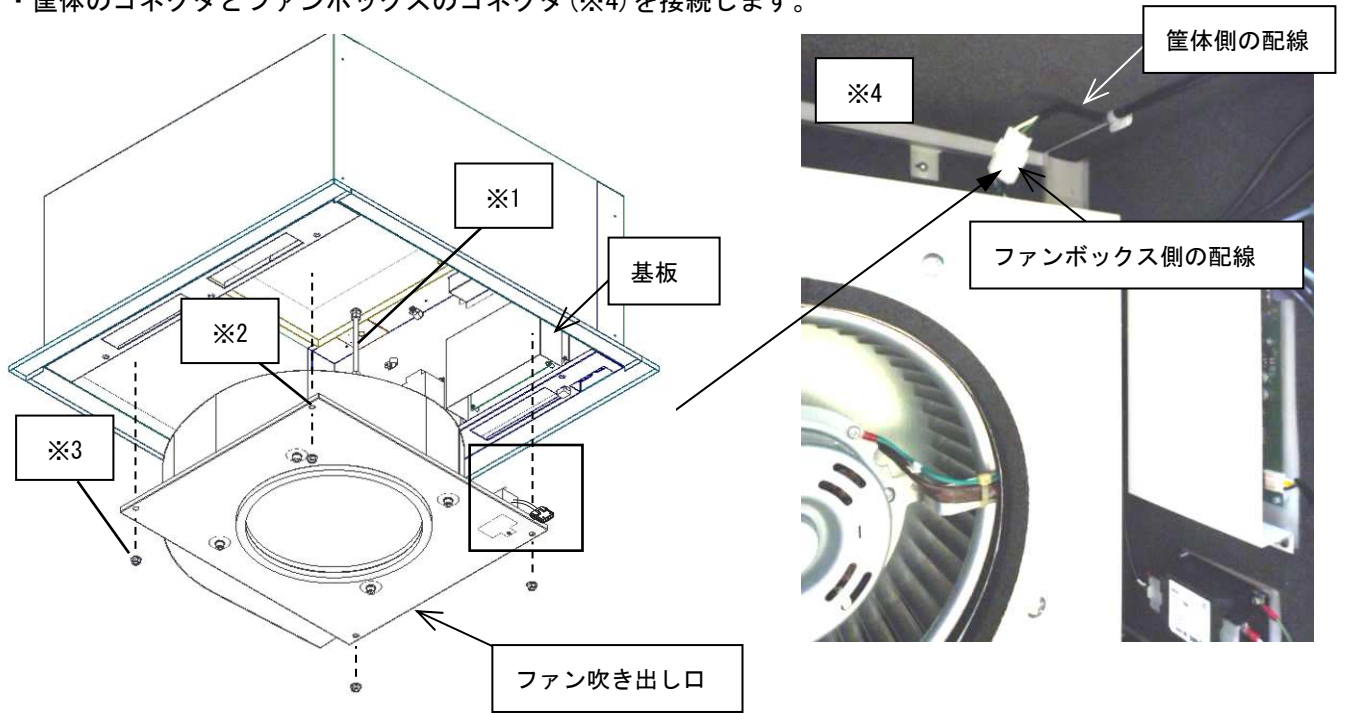


注意

- この時点では、単相 AC100V 電源は入れないでください。
- 電源の接続は、外側カバーの配線を繋いでから行ってください。
- ネジ棒の上下向きを間違えないようにしてください。

3-4 ファンボックスの取付け

- ・3-3 で取付けたねじ棒 4ヶ所(※1)に、ファンボックスの穴 4ヶ所(※2)を通し、フランジナット(※3)で固定します。
- ・筐体のコネクタとファンボックスのコネクタ(※4)を接続します。

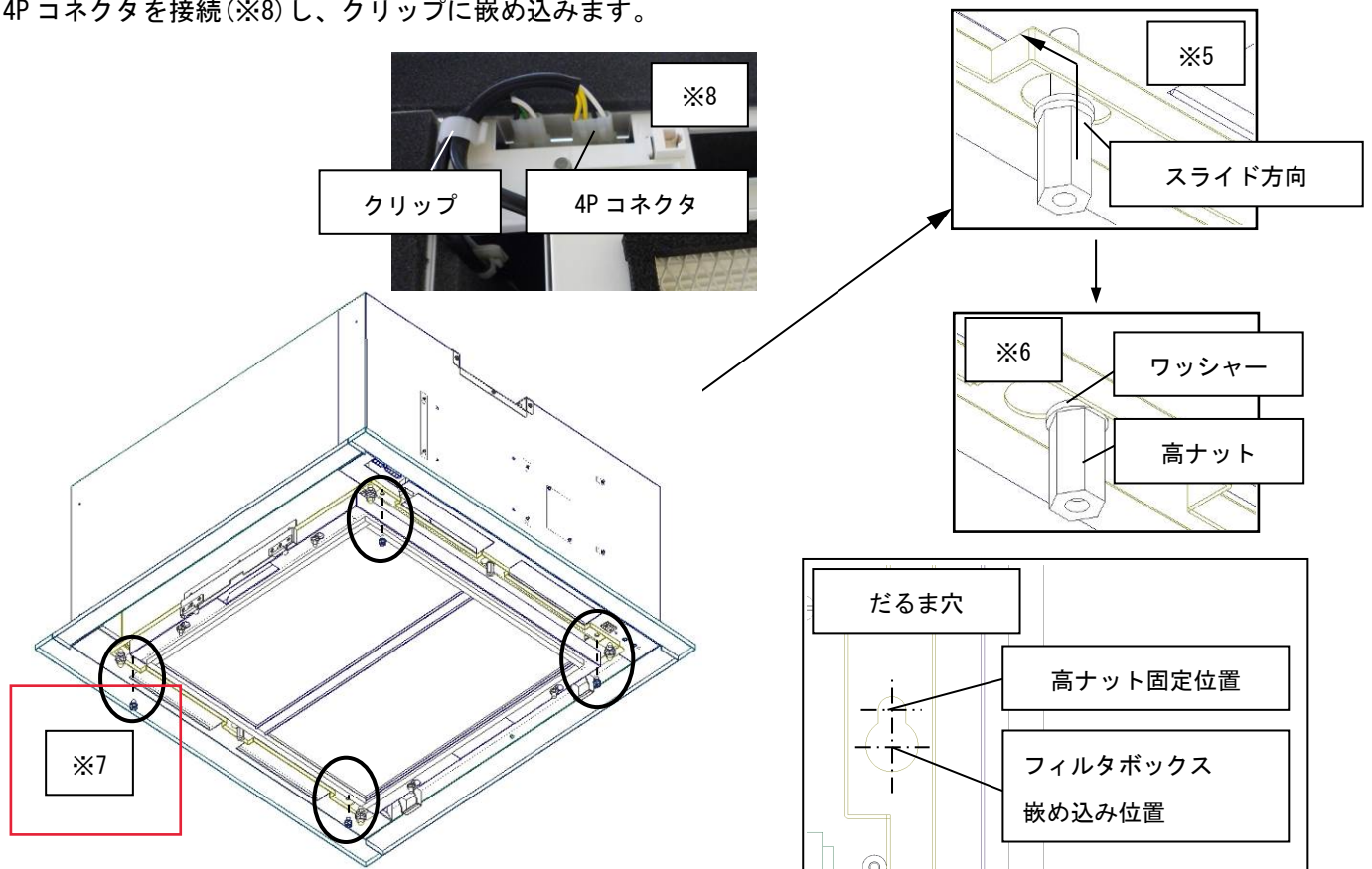


注意

- ファン吹き出し口側が基板側になるように固定します。

3-5 フィルタボックスの取付け

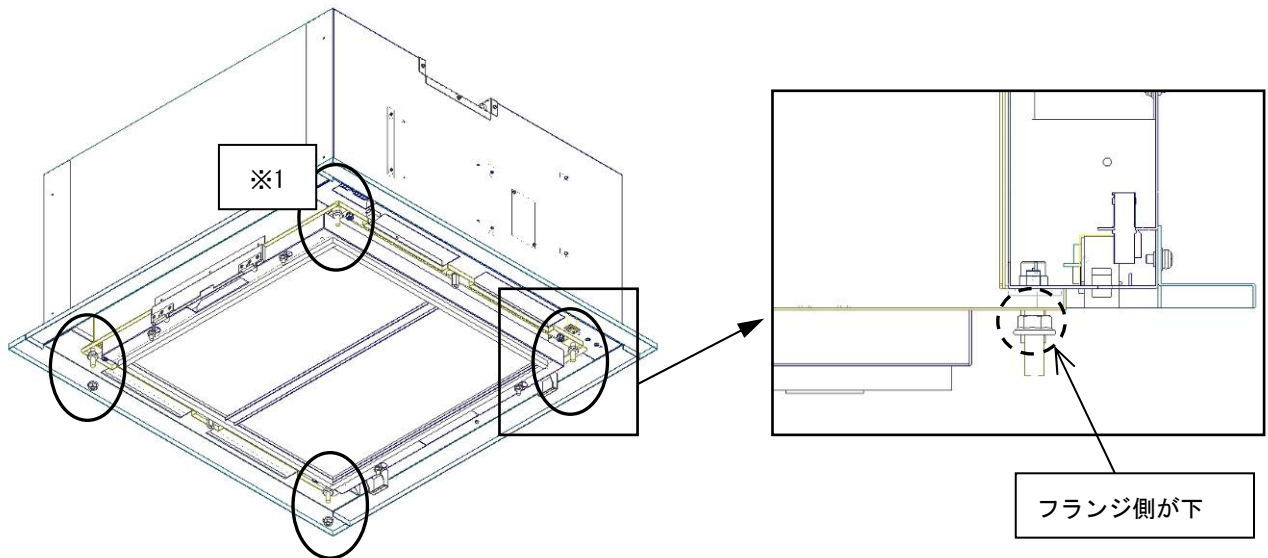
- ・筐体のコネクタ側にフィルタボックスのコネクタ側がくるように合わせます。
- ・筐体へスライドさせて(※5)、フィルタボックスを嵌め込み、高ナット(※6)を締めます。
(高ナットにはワッシャーが付いているので、取付けの際は注意してください。)
- ・アプセットボルト 4ヶ所(※7)でフィルタボックスを固定します。
- ・4P コネクタを接続(※8)し、クリップに嵌め込みます。



3-6 外側カバーの取付け

3-6-1 フランジナットの挿入

- ・フィルタボックスのねじ棒 4ヶ所(※1)に予め、取付け部材⑥のフランジナットを1個ずつ入れます。

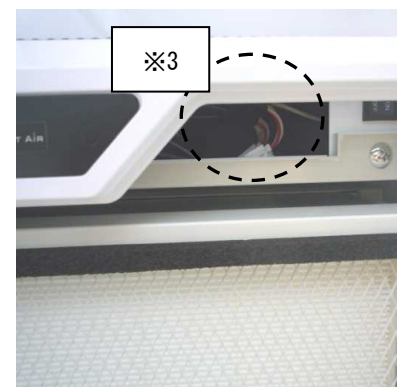
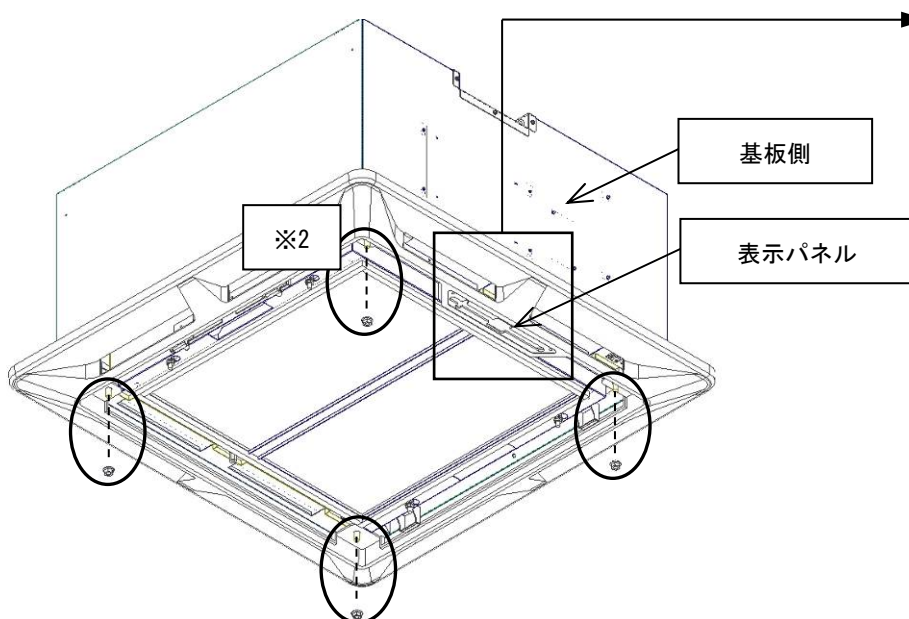


注意

- 予め入れるフランジナットはフランジ側が下になるように入れてください。

3-6-2 外側カバーの高さ調整・固定

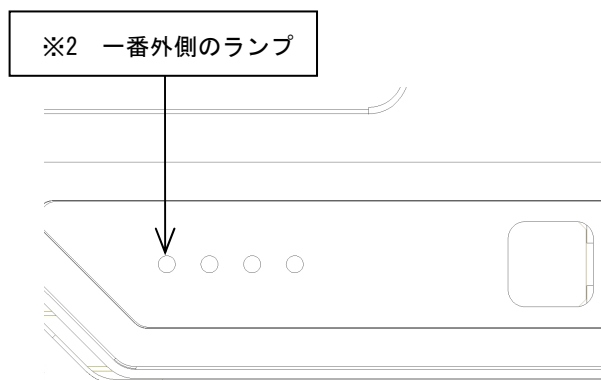
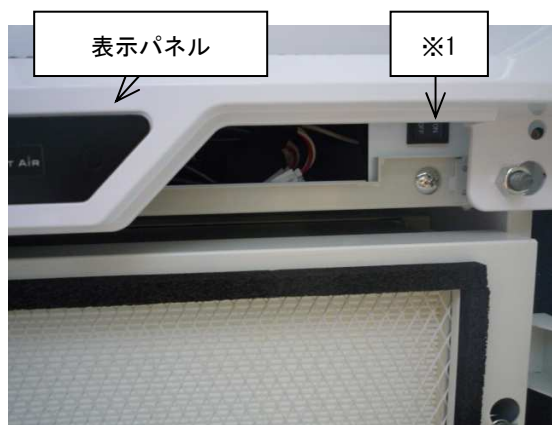
- ・筐体の基板側が外側カバーの表示パネル側になるように嵌め込み、取付け部材⑥のフランジナット 4ヶ所(※2)を入れ、高さの調整をします。位置が決まったらフランジナットを固定します。
- ・筐体のコネクタと外側カバーのコネクタ 2本を接続します。接続したコネクタは表示パネルの上に収納します。(※3)



3-7 動作の確認

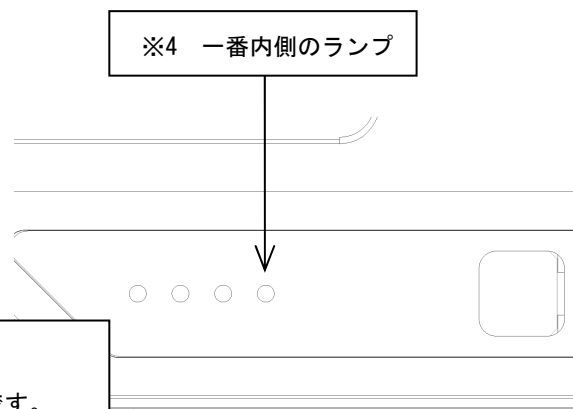
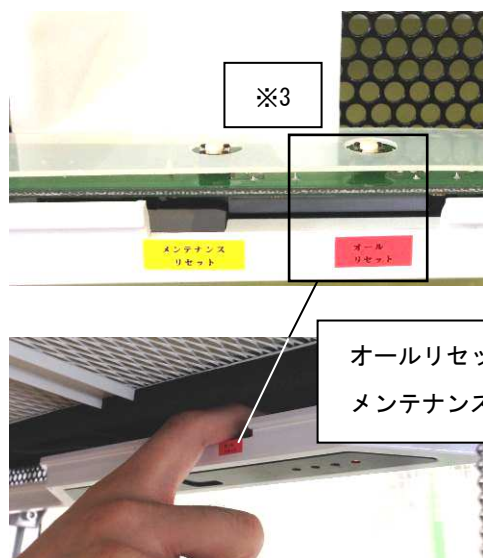
3-7-1 コンセントの接続

- ・表示パネルの脇にある電源スイッチ(※1)がOFFになっている事を確認してください。
- ・点検口から装置のコンセントを天井裏の単相 AC100V に接続し、表示パネルの脇にある電源スイッチ(※1)をONにします。
- ・表示パネルの電源ランプ(橙色)が点灯している事(※2)を確認してください。



3-7-2 ランプ点灯の確認

- ・点灯している事を確認したら、表示パネルを見ながらオールリセットボタン(※3)を長押し(3秒程度)して、表示パネルの異常ランプ(赤色)が一瞬だけ点灯する事(※4)を確認してください。



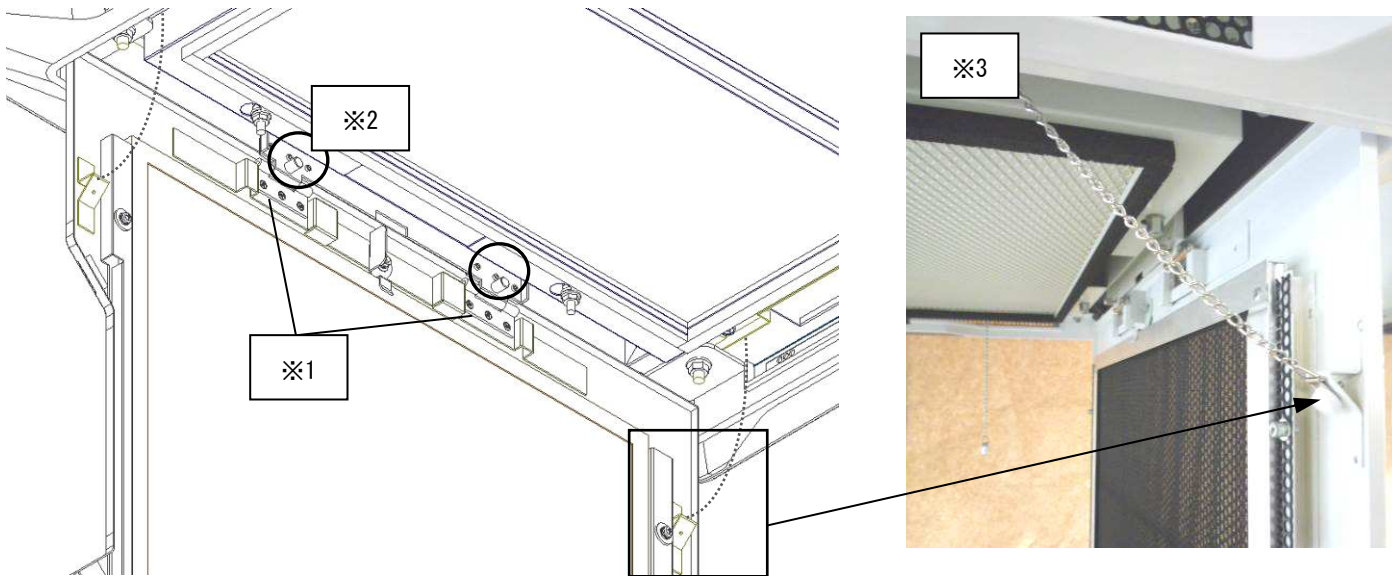
注意

- メンテナンススイッチと間違えないようにしてください。

3-7 内側カバーの取付け

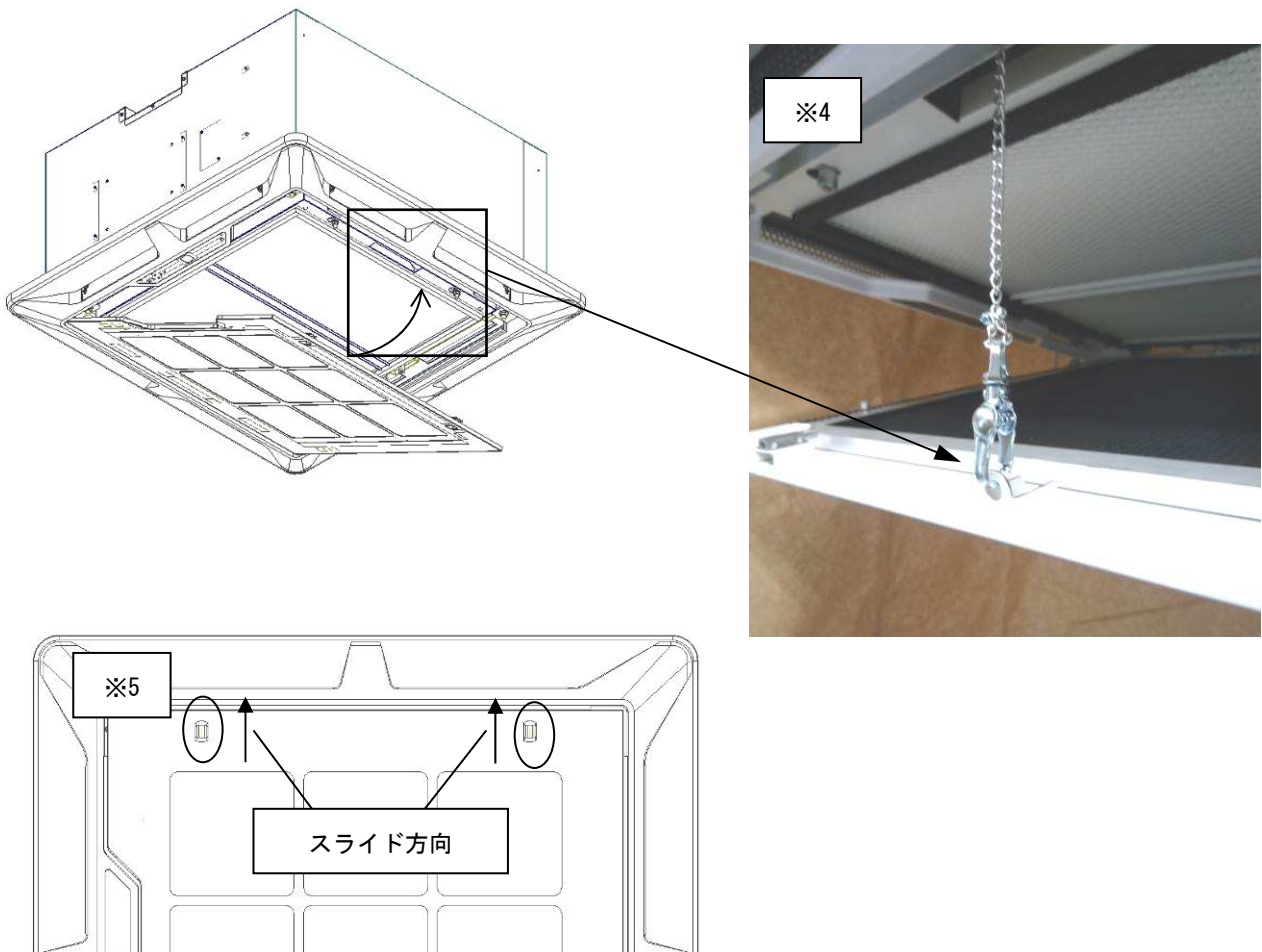
3-7-1 内側カバーの固定

- ・内側カバーの蝶番を筐体の蝶番(※1)に引っ掛け、フィルタボックス側つまみねじ(※2)を締めます。
- ・蝶番ストッパーチェーン2ヶ所(※3)のつまみねじを締めます。



3-7-2 落下防止チェーンの取付け

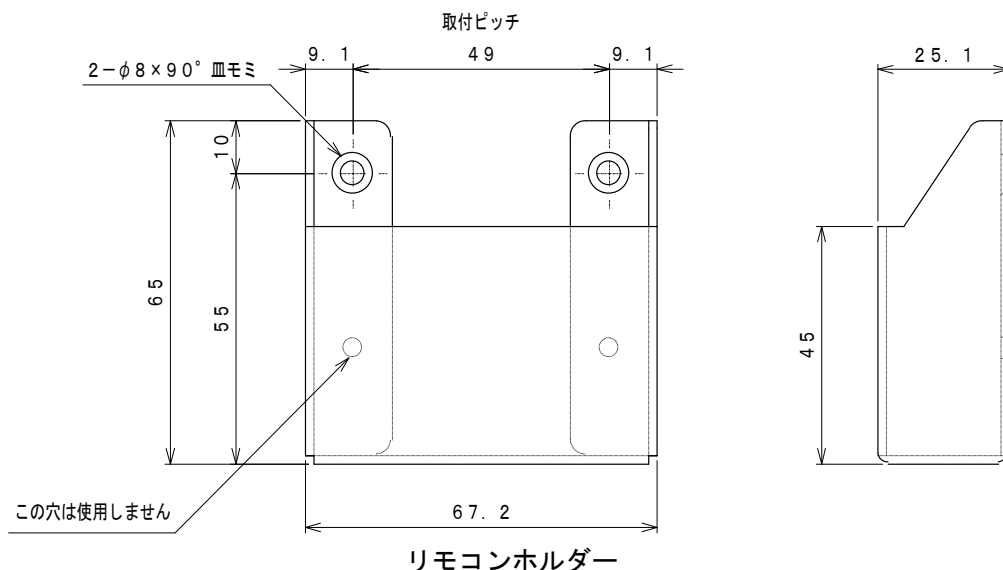
- ・内側カバーに落下防止チェーン(※4)のフックを引掛けます。
- ・配線コード、蝶番ストッパーチェーン、落下防止チェーンを挟まないように注意しながら、内側カバーを閉じ、つまみ2ヶ所(※5)を閉めます。



4. リモコンホルダーの取付け

4-1 取付け位置の決定

- ・必ず、取付け位置をご使用される先生の了解をいただいてから決定してください。
- ・リモコンホルダーの取付ピッチは49mmです。



4-2 リモコンホルダーの固定

- ①リモコンホルダーを設置する壁面が石膏ボードの場合
 - ・付属のアンカー（ABS樹脂製）を施工し、付属のタッピングネジ M4×25 で固定する。
- ②リモコンホルダーを設置する壁面が石膏ボード以外の場合
 - ・付属のアンカーは使用せず、付属のタッピングネジ M4×25 で固定する。



注意

●施工箇所が石膏ボードの場合のみ、付属のアンカー（ABS樹脂製）を使用して施工してください。

歯科用セントラルサクシオンシステムの専門メーカー

 株式会社 東京技研

URL: <http://www.tokyogiken.com> E-mail: TG@tokyogiken.com

本社：〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13
TEL：03-3703-5581(代) FAX：03-3705-1760

大阪支店：〒564-0051 大阪府吹田市豊津町59-5
TEL：06-6368-8877 FAX：06-6368-8876

仙台営業所：〒981-3112 仙台市泉区八乙女4-10-4
TEL：022-371-9651 FAX：022-371-9653

名古屋営業所：〒465-0007 名古屋市名東区香坂1001
TEL：052-776-3355 FAX：052-776-3356

福岡営業所：〒812-0015 福岡市博多区山王1-15-7
TEL：092-411-0377 FAX：092-411-0376

横浜工場：〒224-0023 横浜市都筑区東山田4-42-37

※仕様は予告なく変更する場合がございます。

TGYA1-01V-15001F
B1797-05-K002D